

あなたの資格 教えてください



第16回目 小学校教諭一種免許状 他 出町 雄さん (森山)

◆その資格について教えてください。

学校の教員になるために必要な資格(免許)で、教員免許状がなければ、教壇に立ち授業を行うことはできないことになっています。教員免許状には、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の教員免許状、さらに養護教諭(保健室の先生)免許状、栄養教諭免許状、特別支援学校の免許状があります。よって、自分が働きたい学校や教えたい科目によって、必要になる免許が異なります。

教員免許状を取得するには、ほとんどの場合、免許状取得に必要な科目のある大学(教育学部や教員養成学部など)に入学し、必要な単位を取得しますが、大学によっては取得する単位によって複数の免許状が取得できる学校もあります。

教員免許は、2009年から導入された教員免許更新制によって10年に1度の更新講習が義務付けられましたが、今年2021年7月から制度を廃止することが決定し、更新講習受講などの手続きが不要になるそうです。ただ、今後は文科省が新たな研修制度を検討しています。

◆その資格を取得しようとした思ったきっかけは何ですか？

小学校の頃から、なんとなく将来は「先生」になると思っていて、他にやりたい職業もなく、気がつけば教師になるための道を歩んでいた気がします。大学に入り、途中違う職業にも興味をもちましたが、周りの後押しもあり、無事「先生」になることができました。

就職してからわかったことですが、実は、昔教師になりたかった父が、幼い私に何度も「お前は先生になる」と言い聞かせていたとかいなくてか……。きっかけは一種の洗脳だったのかもしれませんが(笑)でも、今はこの職業でよかったと実感しています。

◆その資格を持っていると、どんな職場で働けますか？

所持している免許状によって違いますが、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に勤務できます。

ただし、免許状があるだけでは教員にはならず、公立学校の教師になるには都道府県の教員採用試験に合格して採用される必要があります。採用枠がない場合でも、臨時講師など期間限定で働くことができる場合もあります。採用試験は、数年前まではかなり狭き門でしたが、近年は少子化や定年退職者増により徐々に倍率が下がってきました。

◆現在の勤務先、仕事内容を教えてください。

今年度「いわさき小学校」に教頭として赴任してまもなく1年になります。自宅は五所川原ですが単身赴任で岩崎に住んでいます。

仕事内容ですが、校長、教頭、教諭などそれぞれの役割によって違いますが、教頭職は、主に学校と関係機関との連絡・調整や各種書類の作成、校内の施設管理や行事等の日程調整など、あその他の教諭と同じように教科指導も行っています。教諭も子どもたちに勉強を教えるだけでなく、学級内ではノートチェックや丸つけ、お便りの作成、校内でも様々な行事の計画や運営、学校課題の改善策や各種研修への参加など、やることはたくさんあります。

なにかと忙しい毎日ですが、現在の職場は、明るく頼りになる校長先生や優しく力のある教職員、協力的な保護者のみなさんのおかげで、なんとか仕事を進めることができている。責任も大きいですがやりがいのある仕事です。

◆その資格を取得するのに、どれぐらいの期間、またはどのような試験がありますか？

教員免許状を取得するためには、取得したい免許状に対応した教職課程のある大学・短期大学等に入学し、取得したい免許状に必要な科目や単位を修得します。卒業した後、都道府県の教育委員会に教員免許状の申請を行います。よって、一般的には取得にかかる期間は大学卒業までの2~4年程度かかります。必要な単位には、講義だけでなく4週間程度の教育実習も含まれています。

基本的には大学をちゃんと卒業できれば免許は取得できますが、都道府県教育委員会から発行されるため国家資格ではありません。また、学校に勤めるには採用試験を受ける必要があります。

◆他にどのような資格をお持ちですか？

小学校教諭一種だけでなく、中学校・高校教諭一種の国語と幼稚園二種の免許を持っています。小学校が希望でしたが、教員養成系の大学だったので、専門的な科目が多く、専攻した国語の中高免許まで取得できました。正直幼稚園二種免許まで取れるとは思っていませんでした。ちなみに、複数の免許状を持っていますが、これまで小学校以外で勤務したことはありません。

◆やりがいを感じる時や、この資格を持ってよかったと思う瞬間、何か思い出のエピソードがあれば教えてください。

教師としての喜びは、やはり子どもの成長です。できなかった問題が解けるようになる、苦手な運動がちょっとでもできるようになる、子どもは日々小さな成長を続けています。その成長を手助けするのが教師の最大の役目であり、やりがいだと思います。ただ、いつもうまく手助けできるとは限りません。そのため、先生方はいろいろ教え方を工夫したり、たくさん声をかけて励ましたりしています。すぐにはできなくても努力している姿を見ること、その努力が成果として表れたときの笑顔を見られること、それがこの仕事の一番うれしい瞬間だと感じます。

◆今後これから資格を取りたいと考えている方へお願いします。

現在は少子化で学校の統廃合が進んで学校自体が少なくなるだけでなく、将来教師になりたいという子どもも減ってきています。たしかに、今の学校はいじめや不登校への対応やICT機器の有効活用など、多忙なイメージが先行しブラック企業とまで言われています。ただ、学校でも働き方改革で徐々に働きやすい環境づくりが進んでいます。また、今後は定年退職者が増えることで若い力がより重要になるはずですよ。

「子どもに教える」という責任ある職業ですが、実際は「子どもに教わる」こともたくさんあります。気負わず、子どもと一緒に成長する気持ちがあれば大丈夫です。

まずは目指すところから ~Be ambitious!~

知ってる？深浦町資格取得支援制度のこと

◆深浦町資格取得支援事業費補助金

働いている方やこれから働こうとする求職者の就業環境の改善による地元定着を図るため、仕事や就職に役立つ資格や免許を取得した方に対し、取得経費の一部を補助します。HPに掲載されている対象資格のほかにも、国家資格や公的資格で該当になるものもありますので、総合戦略課までお問い合わせください。

あなたの資格・免許教えてください

「こんな資格持ってるよ!」「趣味で取得した資格だけどうなのかな?」など、国家資格から面白い検定まで様々な資格や免許をお持ちの方や、ご意見・ご感想がありましたら、下記のアドレスまでお寄せください。

kouhou@town.fukaura.lg.jp

あなたも 名患者さん

深浦診療所 医師 山田 悦輝

毎日のコロナ禍のニュースに落ち着かない日が続いています。
心は穏やかではないですね。

重い基礎疾患のある方が、コロナ感染すると重症化するケースが多いと報告されております。

疲れを残さないように体調を管理して行くことが大事ですね。

深浦診療所に多くの患者さんが受診されております。

その中に自分の病気を理解し、薬に頼るだけでなく、毎日の生活に食事療法・運動療法を組み入れて明るく生き活きと過ごされておられる方を拝見することがあります。・尊敬の念が湧いて参ります。

名医という言葉があるならば、そのような方を名患者さんと呼びして良いのではと思えます。

多くの方に名患者様になっていただき、明るく生活していただきたいと思えます。

そのお手伝いに、私たちも自分の仕事に頑張っ参ります。



水産加工作業スタッフ 募集

勤務地：深浦町大字北金ヶ沢字榊原103の15
勤務時間：8：00~17：00(休憩60分)※勤務時間は相談に応じます。
休日：土曜日・日曜日・祝日 賃金：時給850円から
応募要件：普通自動車運転免許証所持者、通勤可能・健康・明瞭な方
申込方法：事前連絡の上、下記住所に履歴書をご郵送下さい。

—お問合せ先—

株式会社山英 〒038-2504 深浦町大字北金ヶ沢字榊原103の15
電話：0173-76-3107(担当：山崎)

